６．研究実施の状況とその成果

備考：　研究内容と成果について、専門外の人にも理解してもらえるよう可能な限り平易な説明としてください。また、論文が主な学術誌に掲載された場合、その学術分野で極めて顕著な業績を得た場合、特許の出願その他本事業を通じて得られた成果がある場合はできるだけ具体的に記入してください。

７．本事業を通じて得られた国際交流上の成果

備考：　以下のような事例がある場合に具体的な例とともに記入してください。

（例）

フェローの来日により、海外の○□大学との研究交流がより活発になった。

採用期間終了後、フェローは、（国内又は国外）○□大学において常勤の職を得た。

採用期間終了後、フェローは、母国に帰国してからも日本との研究交流について○△の役割を担っている。

フェローの滞在により、若手研究者の国際化の観点が高まった。

（注）様式４及び様式５を併せて採用期間終了後１ヶ月以内に必ず振興会（書類送付先は、JISTEC）へ提出してください。

本報告書は３頁にまとめてくださるようお願いいたします。なお、外国人特別研究員の本人には基本的に同じような内容を様式４（Form 4 Research Report）として英語で作成いただきます。